

光が丘地域包括支援センター新聞

T179-0072 東京都練馬区光が丘二一九一六

電話：〇三―五九六八―四〇三五

十月二十三日(日)午前十時から光が丘ボランティアの会代表小山謙一様の依頼で認知症サポーター養成講座を実施いたしました。光が丘区民センターで実施し、三十名以上の方が参加され、質疑も活発におこなわれました。参加者は主に、区民の方でした。当日は、練馬区議会議員の方や、認知症のご本人も参加されました。ご本人からは現在の生活状況についての貴重なお話を伺うことができました。

【参加者からの声(一部)】

- ・定期的にこのような会を行ってほしい。
- ・認知症の接し方を学びました。
- ・このような会に参加できない人、特に家族に高齢者がいない小中学生にもこうした会を実施して欲しい。



認知症の人への接し方3つの「ない」

- ① 驚かせない ② 急がせない ③ 自尊心を傷つけない

接し方の7つのポイント

- ① まずは見守る
- ② あわてず、えがおで
- ③ 声をかけるときは1人で
- ④ 後ろから声をかけない
- ⑤ やさしく話す
- ⑥ おだやかに、はっきりした話し方で
- ⑦ 相手の言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応する

